

令和5年度 御宿町地域公共交通活性化協議会（千葉県御宿町） （地域公共交通計画策定事業）

公共交通の概況・地域の特徴

御宿町の公共交通は、広域幹線として鉄道（JR外房線）が通っており、隣接する町との地域幹線として民間バス（高路線バス、高速バス）事業者によるバス路線が運行されている。

また、高齢化の進展や高齢者の単身世帯の増加に伴い自家用車以外の移動手段に対するニーズは高まっていることから、町では平成26年10月から町内全域をカバーする乗合運行を実施している。これらの公共交通機関は、通勤、通学や通院、買い物等の町民の足となり、生活交通手段として重要な役割を果たしている。

地域の抱える問題点・計画策定調査の必要性

生活の利便性を求めるうえでは自家用車での移動が前提となる地域ではあるが、高齢化の進展や高齢者の単身世帯が増加するなか、公共交通の必要性は増しており、JR線の減便や町内タクシー事業者の廃業など主に高齢者の日常生活における移動手段の確保は喫緊の課題となっている。

現在、町ではこれらの交通需要を的確に把握するとともに、町内の公共交通体系の維持と各公共交通機関の連携体制の確立により、地域住民や利用者の利便性を高め、持続可能な交通網を形成するための地域公共交通計画の策定が求められている。

アピールポイント

町内の地区で地域特性や公共交通のニーズが異なることから、地域別のグループ編成とし、各地域における「日常生活での移動の困りごと」、「困りごとを解決するための方法」、「その中で地域の皆さんにできること」について、ワークショップ形式による意見交換を実施。参加者同士の意見交換のなかで、地域別・属性別のニーズや真に公共交通を必要としている地域ニーズの把握をねらいとして実施した。



資料4

半島振興対策
実施地域指定

面積	24.85 km ²
人口（R5.4.1時点）	7,074 人
15歳未満	421 人
65歳以上	3,678 人
高齢化率	51.99 %

協議会開催状況

令和5年度の開催状況（予定含む）

- 第1回（令和5年6月23日）
 - ・地域公共交通計画策定に係る事業者の選定結果について
 - ・地域公共交通計画策定業務に係るスケジュールについて
- 第2回（令和5年10月4日）
 - ・地域公共交通計画骨子（案）について
 - ・ワークショップの開催について
- 第3回（令和5年12月19日）
 - ・地域公共交通計画素案について
- 第4回（令和6年1月26日）
 - ・地域公共交通計画素案について
- 第5回（令和6年3月15日予定）
 - ・地域公共交通計画（案）について

○参考資料として以下の資料を添付

・地域の交通体系図 等

・計画骨子、概要版 等